



写真は昨年の国見町工房ギャラリーめぐりの様子

ア〜トで地域おこし 移住者が動力源!!

4月27日・5月1日〜6日まで 目が離せない!?



第9回の国見町工房ギャラリーめぐり代表の湊音寮館長 和田木乃実さんに話を伺った。「国見町は空港や都市圏へのアクセスが容易で、自然に恵まれた閑静な町。そんな国見町をシアートの町として発展させ、この町の魅力をアピールし、より一層観光客を誘致したい」と語る。現在、国見アートの会会員は31名。その内UIターン者(移住者)は19名と半数以上、驚きの数字だ。今回も招待作家の作品やワークショップ等、見どころ満載なのだが、目玉は4月27日(日)に国

国見アートの会主催の「国見町工房ギャラリーめぐり」が5月1日(木)〜6日(火)まで国見町で開催される。今回が

国東 応援隊 新聞

毎月発行

国東市役所 政策企画課
☎0978-72-5161
<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

ブログ掲載中
excite
<http://kunisaki2.exblog.jp/>
f <http://www.facebook.com/kunisaki.ouentai>

「国見町工房ギャラリーめぐり」のお問い合わせは国見アートの会事務局(湊音寮) ☎(0978)82-1328 「くにさき半島くにみ海フェス」のお問い合わせは ☎(080)4075-5635 垣野勝司



くにさき半島くにみ海フェスの会場にもなる「古道具と珈琲 ことり」

見町向田海水浴場で開催される「プレイベント」くにさき半島くにみ海フェスとの事。アート作品や古道具、地元野菜等の販売や抽選会等、地元も観光客も楽しめるイベントを企画中。見逃せないイベントになりそう。

なく、初め



まだまだかわいい子牛の歩夢くん

のアイデアが生まれたとの事。しかしながら里のくらし支援事業を活用し事業をスタートさせたが5人には家畜飼養経験がなく、初め

牛で地域を元気に! 中岐部和牛放牧 研究会の挑戦。

5人の有志による挑戦が始まったのは平成19年10月からである。そもその始まりは、耕作放棄地の藪をどうにかしたいと思ったのがきっかけだった。と区長の宮本碩彬さんに話を伺った。



中岐部和牛放牧研究会の有志5人。チームワークは抜群です!

中岐部和牛放牧研究会のある中岐部地区は、65歳以上の割合が55.2%と高齢化率が非常に高い地区であり、耕作放棄地にできた藪がシカやイノシシの寝床になっていたと言います。当時、集落支援員をしていた宮本富子さんが東部振興局に相談したところ、このアイデアが生まれたとの事。しかしながら里のくらし支援事業を活用し事業をスタートさせたが5人には家畜飼養経験がなく、初め

市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。

おかげさまで空き家バンクは4年目を迎えます!



今後もし市内人口の減少は続き、高齢化率も上がることは目に見えております。空き家の数も益々増加するでしょう。空き家バンクによる移住者は全体からすると微々たるものですが、少しでも地域の力になる移住者を増やし、空き家所有者・移住者・地域住民の三者が幸せになる空き家バンクを目指して行きたいと思っております。

報告させていただきます。空き家バンクの成果を申し上げます。空き家バンク成約総世帯数は36世帯。延べ移住者は88人になります。(移住後、転出された方も含みます)各町の成約世帯数の内訳は国見町10件、国東町10件、武蔵町4件、安岐町12件となっております。この数字は、人気がある無しではありません。質の高い空き家が、多いか少ないかによるものと思われまます。

空き家バンクの仕事に携わり、あつという間に1年間が経ちました。国東での生活や言葉、習慣など、少しずつではありますがありますが慣れてきました。本年度も昨年度以上に国東市へ貢献できればと思っております。ここで3年間の空き家バンクの成果を



岸本要さん(左)と早苗さん。愛犬の金ちゃんと。



左から史郎さん、淳菜さん、千鶴ちゃん(2歳)、いろはちゃん(6歳)、日出子さん

今年の3月に兵庫県川西市より国東町小原に移住してきた岸本さん夫妻。奥さんは引越し早々に虫に刺され、大変な目にあつたという。現在の仕事はSAORI織をしている。近い将来は田舎暮らし念願の、お家カフェとだご汁屋を始めたいと語る。第二の人生を元氣いっぱい楽しんでいくご夫婦のこれからが楽しみだ。

東京から大分市に転勤で来ていた新田さん一家。すっかり大分が気に入って移住の地を探した結果、国東を選んだとの事。現在、新田さん一家は5人、お子さん2人とご主人のお母さんもお一緒に移住。ご夫婦は社会福祉法人で働いている。将来は農業や猟にも挑戦したいとご主人は語る。ようこそ安岐町朝来へ!

春の国東市は
移住コミュニティ!(続)

みんなの町の元気な情報大募集!

4町が合併し国東市となって約8年。しかし、何処でどんな行事等があるのかわからない事も多いはず!そこで国東応援隊がみんなの町にとっておき情報をどしどし大募集します!!

地域の自慢や、行事等みんなに知ってもらいたい活動を国東応援隊新聞に掲載してみませんか?どんなことでも構いません。まずは国東応援隊までお電話ください!

☎0978-72-5161政策企画課 上平(かみひら)・越名(こしな)までお待ちしております!

↑ 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。
制作/国東応援隊